

清水東高 2011年全国大会&世界大会出場者

勉強も、部活動も、生徒会も、ボランティアも！



3年峰岸龍君。3年。藤枝市立青島北中出身。国際数学オリンピック（オランダ大会）に出場する。高校1年の時は化学に熱中し、「全国高校化学グランプリ」金賞を受賞。日本からは6名参加するが、公立高校から参加するのは峰岸君1名。



自然科学部物理班。部長は塩沢知春君（2年 清水第四中出身）。高校総合文化祭（福島県開催）で発表。「屈折率勾配を持つ溶液における光学的性質の研究」が研究テーマ。すでにこの研究で日本学生科学賞も受賞している。

男子ハンドボール部。部長は佃将希君。3年。清水第二中出身。（県最優秀選手）部はこれまで、県高校ハンドボール選手権（2010.9）、県高校新人戦（2011.1）、そして今回、県高校総体（2011.5）においてすべて優勝。2年ぶり10回目の全国大会出場になる。



1年杉山航一朗君。清水第六中出身。ヨット競技レーザー4.7級で国内2位、サンフランシスコで行われる世界選手権大会に出場。6月に行われた静岡県国体予選では優勝し、10月に山口県で行われる国体にも出場決定。



3年高田亜由美さん。陸上部。清水第一中出身。100m走、東海5位で18年ぶり全国高校総体に出場。後半の伸びがある走りが持ち味。全国では決勝出場を目標に練習に励んでいる。



2年斉藤康平君。静岡市立服織中出身。今年開催の第15回国際ユースサッカーU-17日本代表候補（キーパー）として召集される。正確で長いキック、ハーフウェイラインまで届くスローイン、的確で力強いコーチング等が持ち味。

2年小泉りえさん。弓道部。飯田中出身。団体の補欠ぐらいのポジションにいたがグングン力をつけ、県大会は抜群の集中力を発揮、優勝。全国総体に出場。明るく、練習を真面目にコツコツ。



勉強面では、、、1年。定期試験の前は、放課後1時間全員が残って勉強会を実施。1学期末、延べ23名の本校卒業の大学生（静大教育学部中心）が来て、希望者に勉強を教えた。授業も丁寧に、補習も充実。今年卒業の5名のT大合格者は塾へは行かず授業と補習で頑張りました。